

〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

581

☒ **can** [キアン (カンとも読む)] ※ 過去形は could → 【単語帳 No. 606 … could】

☞ **～できる (= be able to ~)**
→ 【単語帳 No. 746 … able】
～してもよい (= may)

☆ **can** の否定形には3種類ある。

can not = can't = cannot [キアナット]
(**can not** は単語2語、
can't, cannot は単語1語)

※ **can** には「～する能力・技術がある」という意味が含まれている。

例えば、**Can you speak English?** は「あなたには英語を話せる能力がありますか?」という失礼な表現にもなりうる。相手が英語を話せるかどうかをたずねるときには **Do you speak English?** のほうが好まれる。

Can [May] I help you ?

『あなたを手伝ってもいいですか? /
【店員の言葉】いらっしやいませ。』
→ 【単語帳 No. 583 … may】

What **can** I do for you ? 【店員の言葉】

『何を差し上げましょうか? /
ご用は何ですか?』

☆ **can** には「**缶、缶詰**」の意味の**名詞**の用法もある。発音は同じく [キアン]

She **can** play the piano well.

『彼女は上手にピアノをひくことができる。』

That bird **can't** [**cannot/can not**] fly.

『あの鳥は飛ぶことができません。』

Can you hear me ? 『私の言うことが聞こえますか?』

Can [May] I open the window ? → Yes, you **can**.

『その窓を開けてもいいですか?』 『はい、いいです。』

※ May I ~ ? も同意だが、口語では **Can** I ~ ? がよく使われる。

as ~ as **one can** = as ~ as possible 『できるだけ～』

Run as fast as you **can**. 『できるだけ速く走りなさい。』

= Run as fast as possible. → 【単語帳 No. 858 … possible】

※ 「～できるでしょう」「～できるだろう」というときには will be able to ~ を使う。

(理由) **can** と will を連続して使うことはできないから。

Tom will be able to swim soon.

『トムはすぐに泳げるようになるでしょう。』

※ able [エイブル] → 【単語帳 No. 746】

☞ 「～しなければならないでしょう [だろう]」

… must と will も連続しては使うことができないため will have to ~ を使う。→ 【No. 588 … must】

助動詞 … 動詞に意味を付け加える働きをする。助動詞は動詞の前に使い、直後の動詞は原形にする。

疑問文では主語の前に助動詞をおく。否定文では助動詞の後ろに not や never をおく。

主語が3人称・単数で、現在形の文でも、助動詞・動詞の語尾には3単現の s または es をつけない。

※ ただし助動詞としての do, have はそれぞれ does, has になる。

その他の助動詞 → 【No. 583 … may】 【No. 586 … will】 【No. 588 … must】 【No. 595 … shall】 【No. 601 … should】

582

☒ **why** [(ホ)ワイ]

☞ なぜ、どうして

☞ **Why ~ ?** の答え方

… 以下のどちらかの形で答える。

① Because + 主語 + 動詞 …
『(なぜなら)…だからです。』
(理由を答えるとき)
→ 【単語帳 No. 611 … because】

② To + 動詞の原形 …
『…(する)ためです。』
(目的を答えるとき)
※ ②は不定詞の副詞用法
→ かんたん英文法【不定詞】参照。

Why do you like English ? 『あなたはなぜ英語が好きですか?』

→ Because it's interesting.

『(なぜなら)それはおもしろいからです。』

Why did you go to the park ?

『あなたはなぜその公園へ行ったのですか?』

→ To play tennis. 『テニスをするためです。』

I don't know **why** Ken was late for school. <間接疑問文>

『私はなぜケンが学校に遅れたのかわかりません。』

Why don't you ~ ? 『～したらどうですか? ～しませんか?』

Why don't you join us ? 『(私達に)参加したらどうですか?』

Why not ? 『どうしてしないの? / したらいいじゃない。』

…使われる場面によっては、提案・許可などの意味にもなる。